

大協技研工業株式会社

神奈川県相模原市

需要獲得

ものづくり

粘着製品のトータルプランナーとして、お客様の課題を解決 技術と品質を磨き上げ、海外市場に進出

同社は、粘着製品のトータルプランナーを使命として、粘着製品の企画、設計・開発、加工、販売、およびお客様のさまざまな課題への総合的なサポートをする事業を営んでいる。タッチパネル固定用両面テープやプリント基板異物除去用粘着ローラー、エアシャワー内異物除去用粘着シート、害虫捕獲用粘着シート等、お客様の課題にあわせた商品の開発もしている。国内の事業所は神奈川県内の2拠点（相模原・座間）と長野県松本市、沖縄県の4拠点、海外はフィリピン、タイ、インドネシアとアジア圏への展開をすすめている。

所在地	神奈川県相模原市南区相南1-22-4 DKビル	設立	1986年
電話/FAX	046-252-9311 / 046-252-9322	資本金	5,000万円
URL	https://www.daikyogiken.co.jp/	従業員数	70人
代表者	代表取締役 大山 純平		



培ってきた粘着製品の技術と品質で、お客様の要望にあわせた商品を提供

粘着製品を単に加工・生産するのではなく、お客様の要望にあわせ、形状や使用用途に最適な材料の調達、企画、設計によるオーダーメイドで、オリジナル商品を提供する技術力を持つ。粘着に関する技術については複数の特許を持つ。品質においては、海外拠点を含め大協グループ全体でDAIKYO Quality Mind (DQM)を提唱し、顧客に対する技術と品質のコミットメントを実現するべく、グループ一丸となった体制作りで優位性を築いている。



トータルで提案し実現できる対応力

受託加工から、自社商品を軸にしたビジネスモデルへの転換で競争力強化

創業当初は、粘着製品の受託加工を中心としたビジネスモデルであったが、受託加工市場の縮小と競争力の強化を考慮し、自社商品を主軸としたビジネスモデルへの転換を図った。受託加工で磨き上げた粘着技術を基に立ち上げた、自社ブランドIVYを中心とした商品展開でブランド力を高めていった。クリーン関連製品事業では、商品の提供だけではなく、5Sセミナーも合わせて提供する取組で、本質的な顧客課題の解決に繋がるサービス事業へも事業領域を広げている。



「IVY」(つた)が同社のブランド名

アジア市場のニーズにあわせた事業展開で、自動車市場への事業拡大も視野へ

フィリピン、タイ、インドネシアの3拠点では、原料調達から、企画、加工、販売まで一貫して現地で実施している。タイでは、現地のニーズにあった商品を企画段階から対応できる体制を構築している。フィリピンでは、DQM理解促進の取組としての工場見学や5Sセミナーを実施している。今後、台湾への進出を計画しており、中長期的にはインドの自動車市場への参入も視野に入れている。自社工場にこだわらずスピードを重視し、現地企業とのパートナーシップを活かしたビジネス展開を検討している。



2020年に新設されたタイ工場

需要獲得

ものづくり